

# 茨城県感染症流行情報

INFECTIOUS DISEASE WEEKLY REPORT IBARAKI

2016年第40週  
(10月03日～10月09日)

## 【今週の動向】

①RSウイルス感染症は、全国・本県ともに増加傾向です。昨年同期に比べてかなり高めで推移しているため、今後も注意が必要です。

②基幹定点報告疾患のマイコプラズマ肺炎は、全国・本県ともに昨年同期に比べて高めで推移しているため、今後も注意が必要です。

※基幹定点からインフルエンザ入院患者報告がありました。(今期初)「インフルエンザによる入院患者の概況」として別に掲載しています。

平成28年(2016)年10月13日発行

・掲載日について 週報のホームページ掲載は、原則毎週(木曜日)14:00以降の予定です。ただし、その週に祭日等がある場合は、掲載日が木曜日以降となります。また、年末年始時やゴールデンウィーク等の場合は前もって次号掲載予定日をお知らせします。

★ 定点把握疾患のうち、性感染症(性器クラミジア感染症, 性器ヘルペス感染症, 尖圭コンジローマ, 淋菌感染症)および基幹定点(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症, ペニシリン耐性肺炎球菌感染症, 薬剤耐性緑膿菌感染症)については、別途月報に掲載しています。

・ この情報は、速報性を重視しておりますので、今後、数値に若干の変更が生じる場合があります。

・ 全国の感染症発生動向情報につきましては、国立感染症研究所 感染症疫学センターのホームページ(<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)をご覧ください。

## 茨城県感染症情報センター

Ibaraki Infectious Disease Surveillance Center



茨城県衛生研究所【編集・発行】

電話: 029-241-6652

全数把握対象疾患 報告数 2016年第40週

分類	対象疾患	茨城県(診断日)						全国(診断日)		
		36週	37週	38週	39週	40週	年累計	40週	年累計	
1類	エボラ出血熱									
	クリミア・コンゴ出血熱									
	痘そう									
	南米出血熱									
	ベスト									
	マールブルグ病									
	ラッサ熱									
2類	急性灰白髄炎									
	結核	23	8	5	20	18	432	355	18454	
	ジフテリア									
	重症急性呼吸器症候群									
	中東呼吸器感染症									
	鳥インフルエンザ(H5N1)									
	鳥インフルエンザ(H7N9)									
3類	コレラ								8	
	細菌性赤痢							4	101	
	腸管出血性大腸菌感染症	3	2	1			49	65	2997	
	腸チフス							5	46	
	パラチフス								14	
4類	E型肝炎					1	10	4	308	
	ウエストナイル熱									
	A型肝炎						8	4	229	
	エキノコックス症								15	
	黄熱									
	オウム病								5	
	オムスク出血熱									
	回帰熱								7	
	キャサヌル森林病									
	Q熱									
	狂犬病									
	コクシジオイデス症								3	
	サル痘									
	ジカウイルス感染症								9	
	重症熱性血小板減少症候群								46	
	腎症候性出血熱									
	西部ウマ脳炎									
	ダニ媒介脳炎								1	
	炭疽									
	チクングニア熱	1						1	1	12
	つつが虫病				1			5	1	98
	デング熱							2	9	289
	東部ウマ脳炎									
	鳥インフルエンザ(H5N1除く)									
	ニパウイルス感染症									
	日本紅斑熱								8	193
	日本脳炎									4
	ハンタウイルス肺症候群									
	Bウイルス病									
	鼻疽									
	ブルセラ症			1				1		2
	ベネズエラウマ脳炎									
	ヘンドラウイルス感染症									
発しんチフス										
ボツリヌス症									4	
マラリア							2	3	43	

## 全数把握対象疾患 報告数 2016年第40週

分類	対象疾患	茨城県(診断日)					全国(診断日)		
		36週	37週	38週	39週	40週	年累計	40週	年累計
4類	野兔病								
	ライム病							1	7
	リッサウイルス感染症								
	リフトバレー熱								
	類鼻疽								
	レジオネラ症	1			3	5	39	65	1194
	レプトスピラ症							2	58
	ロッキー山紅斑熱								
5類 (全数)	アメーバ赤痢				1		12	9	887
	ウイルス性肝炎(E型・A型肝炎を除く)						1	4	214
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症					1	12	16	1143
	急性脳炎						23	5	619
	クリプトスポリジウム症						1		11
	クロイツフェルト・ヤコブ病						2	1	139
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						4	7	393
	後天性免疫不全症候群						12	21	1114
	ジアルジア症						2	2	54
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1					5	2	241
	侵襲性髄膜炎菌感染症							1	36
	侵襲性肺炎球菌感染症		1				24	13	1971
	水痘(入院に限る)					1	4	1	230
	先天性風しん症候群								
	梅毒	1	1	1			56	73	3393
	播種性クリプトコックス症						3	2	101
	破傷風							2	99
	バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症								
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						1		43
	風しん							4	111
麻しん						1	5	144	
薬剤耐性アシネトバクター感染症								31	

### <40週の保健所別報告数>

	疾患名	結核	E型肝炎	レジオネラ症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	水痘(入院に限る)
保健所名	水戸	1	1	2		
	ひたちなか					
	常陸大宮	1				
	日立					
	鉾田	1				
	潮来					
	竜ヶ崎	3		1	1	1
	土浦	10		1		
	つくば	2		1		
	筑西					
	常総					
	古河					
合計		18	1	5	1	1

## 週報告 定点把握対象疾患 報告数 2016年第40週

定点種別	対象疾患	茨城県						全国(速報)	
		36週	37週	38週	39週	40週		40週	
		報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	定点当	報告数	定点当
インフルエンザ	インフルエンザ	5	21	17	33	44	0.37	1111	0.23
小児科	RSウイルス感染症	52	93	97	136	157	2.09	7273	2.32
	咽頭結膜熱	11	5	7	8	8	0.11	806	0.26
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	70	99	80	96	123	1.64	5038	1.61
	感染性胃腸炎	287	302	234	269	243	3.24	11574	3.69
	水痘	13	20	14	15	24	0.32	895	0.29
	手足口病	65	129	120	144	132	1.76	4350	1.39
	伝染性紅斑	5	5	1	2	6	0.08	374	0.12
	突発性発しん	33	23	32	20	12	0.16	1489	0.47
	百日咳	8	2	3	0	1	0.01	65	0.02
	ヘルパンギーナ	89	61	40	57	57	0.76	3210	1.02
	流行性耳下腺炎	26	33	24	30	22	0.29	3478	1.11
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	1	1	0.06	9	0.01
	流行性角結膜炎	30	14	13	27	21	1.24	665	0.97
基幹	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0.00	17	0.04
	無菌性髄膜炎	0	0	1	0	0	0.00	30	0.06
	マイコプラズマ肺炎	11	12	9	21	17	1.31	631	1.33
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0.00	9	0.02
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0.00	4	0.01

・この情報は、速報性を重視しておりますので、今後、数値に若干の変更が生じる場合があります。

### 県内の定点医療機関数

定点種別	インフルエンザ	120
	小児科	75
	眼科	17
	性感染症(月報告)	22
	基幹	13

### <定点把握対象疾患のコメント>

・RSウイルス感染症は、先週に比べて全国・本県ともにさらに増加しています。昨年同期に比べてかなり高めで推移しているため、今後も注意が必要です。保健所別で見ると、ひたちなか保健所・竜ヶ崎保健所管内が比較的高めです。(P4・P5・P6参照)

・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、今後年末にかけて増加していくと思われます。全国では昨年同期とほぼ同じレベルですが、本県では高めにあり今後の動向に注意が必要と思われます。保健所別で見ると、常陸大宮保健所・つくば保健所・常総保健所管内が比較的高めです。(P4・P5・P6参照)

・ヘルパンギーナは、ここ3週くらい全国・本県ともにほぼ横ばい状況にあり、昨年同期に比べると高めで推移しています。保健所別で見ると、つくば保健所・筑西保健所管内が比較的高めです。(P4・P5・P7参照)

・基幹定点報告疾患のマイコプラズマ肺炎は、全国・本県ともに昨年同期に比べて高めで推移しているため、今後も注意が必要です。竜ヶ崎保健所・筑西保健所管内が比較的高めです。(P4・P5・P8参照)年齢別で見ると、5歳未満の報告が71%です。(P9参照)

### 定点把握対象疾患報告数【保健所別】2016年第40週

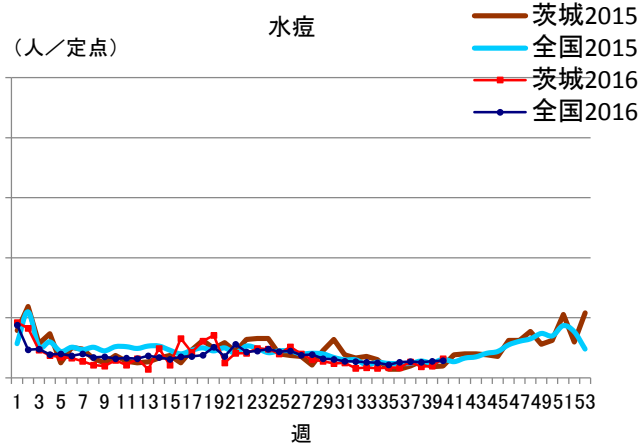
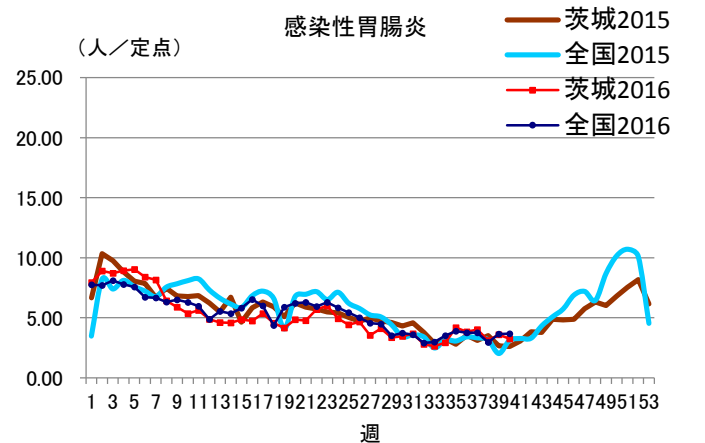
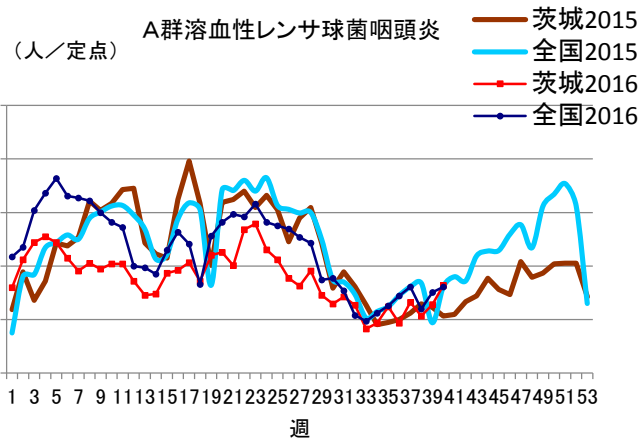
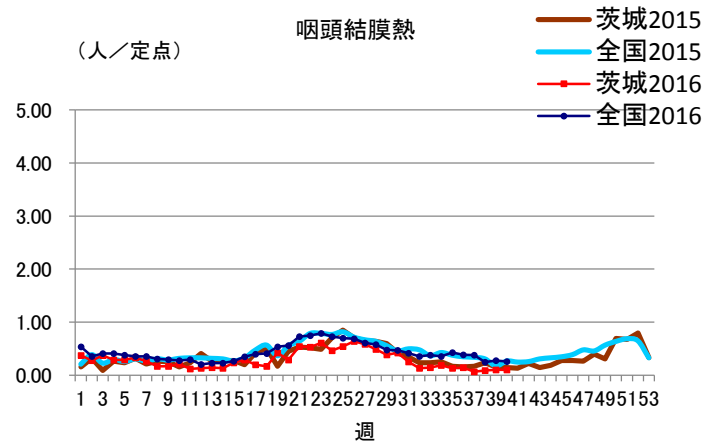
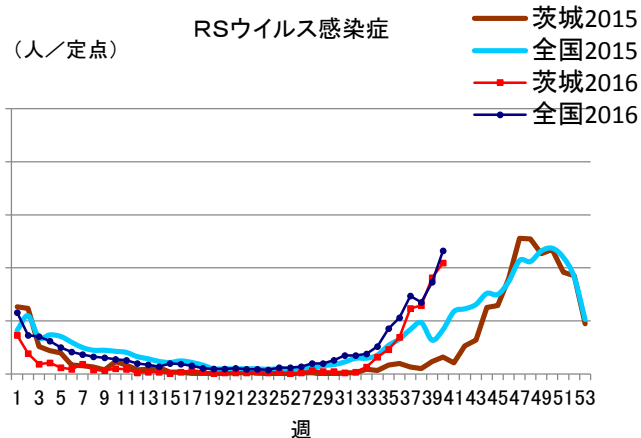
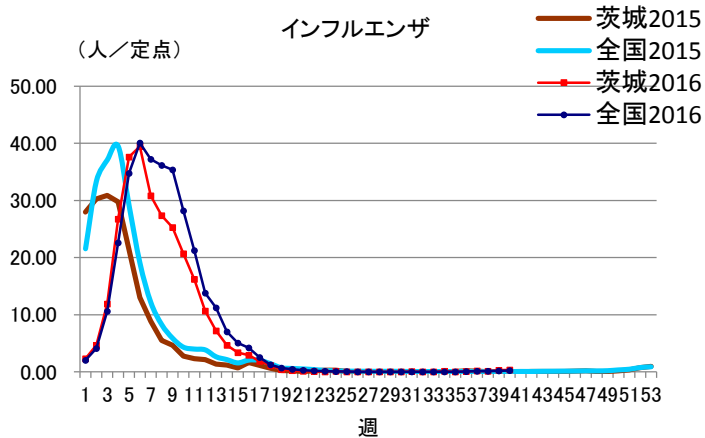
定点種別	疾 病/保健所	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県
インフル エンザ	インフルエンザ	5	1	8	5	1	9	4	0	5	1	2	3	44
小児科	RSウイルス	19	30	4	6	4	7	41	9	16	4	4	13	157
	咽頭結膜熱	2	0	0	0	0	0	2	0	2	1	0	1	8
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	4	4	24	9	0	10	9	1	29	6	24	3	123
	感染性胃腸炎	21	17	8	5	6	5	85	21	34	18	23	0	243
	水痘	2	3	2	2	1	6	5	1	1	0	1	0	24
	手足口病	10	11	8	14	2	7	29	14	11	17	6	3	132
	伝染性紅斑	1	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	1	6
	突発性発しん	0	0	0	3	0	1	1	1	2	3	1	0	12
	百日咳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	ヘルパンギーナ	5	1	1	5	0	3	6	0	15	17	3	1	57
	流行性耳下腺炎	1	0	2	6	2	4	0	1	0	2	2	2	22
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	/	0	0	1	0	0	0	0	1
	流行性角結膜炎	8	2	5	0	/	0	0	1	3	0	1	1	21
基幹	細菌性髄膜炎 (真菌性を含む)	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0
	無菌性髄膜炎	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0
	マイコプラズマ肺炎	0	0	/	0	1	0	10	1	0	3	/	2	17
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0

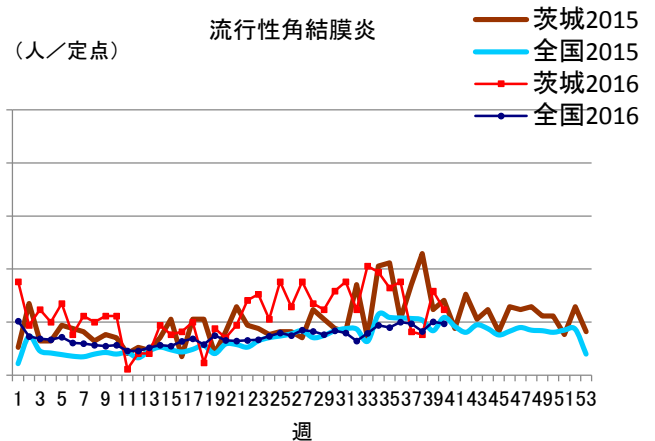
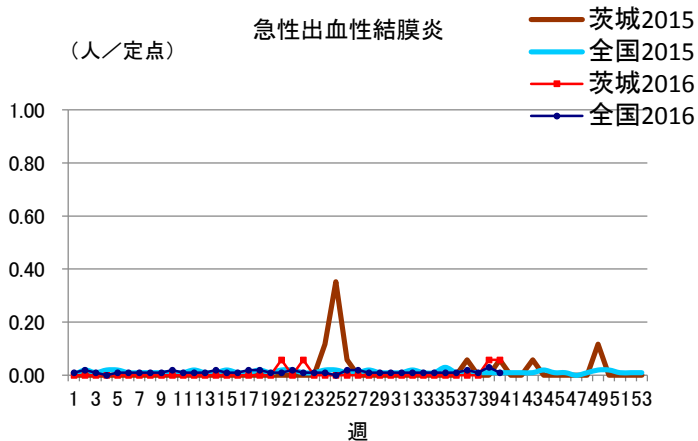
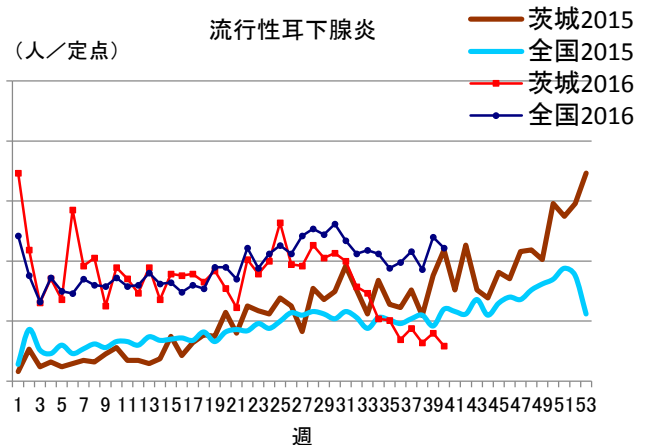
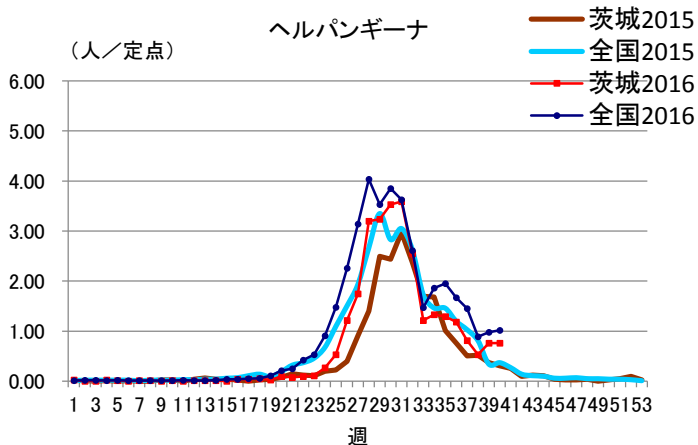
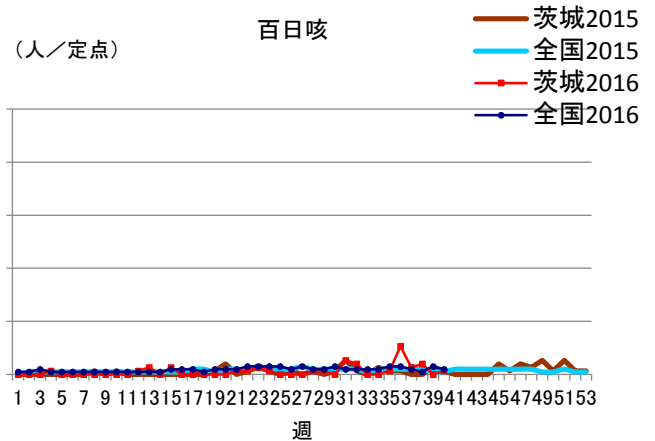
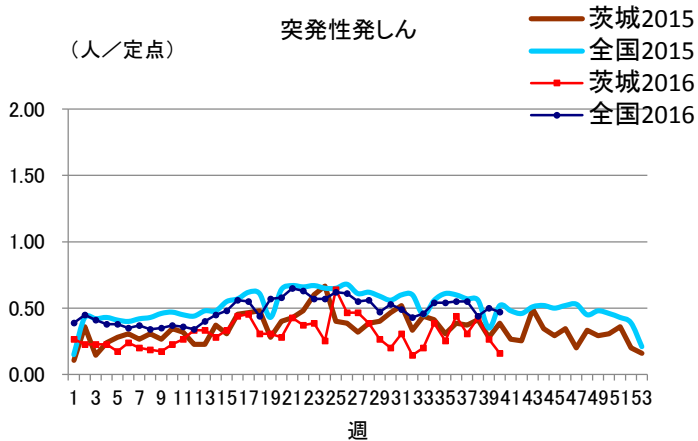
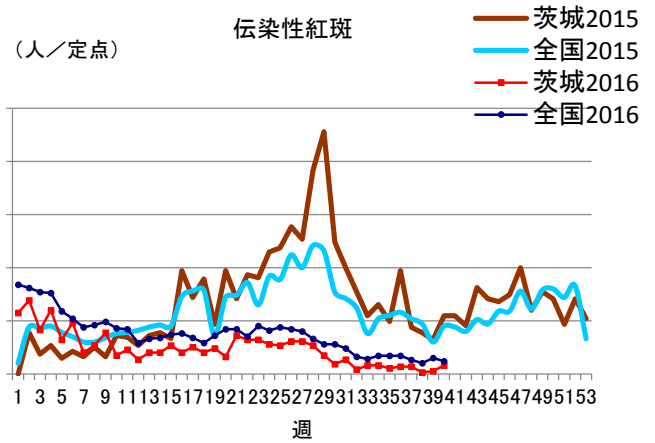
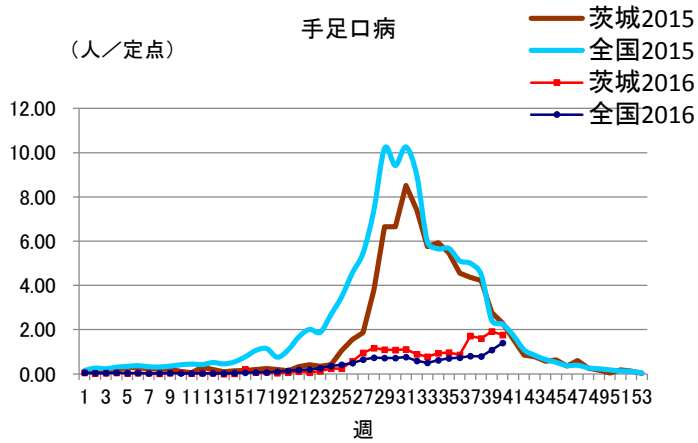
### 定点把握対象疾患定点当たり報告数【保健所別】2016年第40週

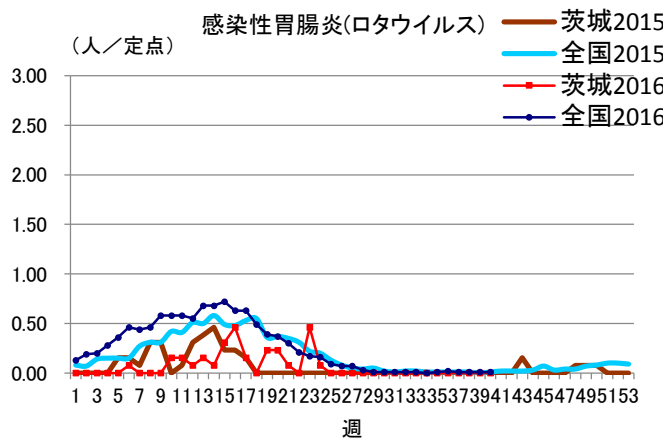
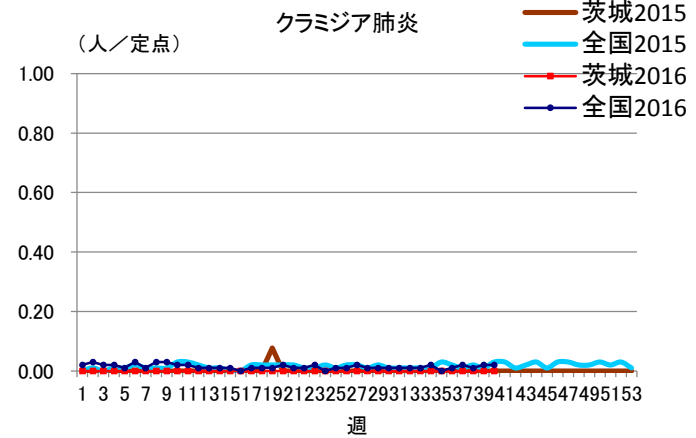
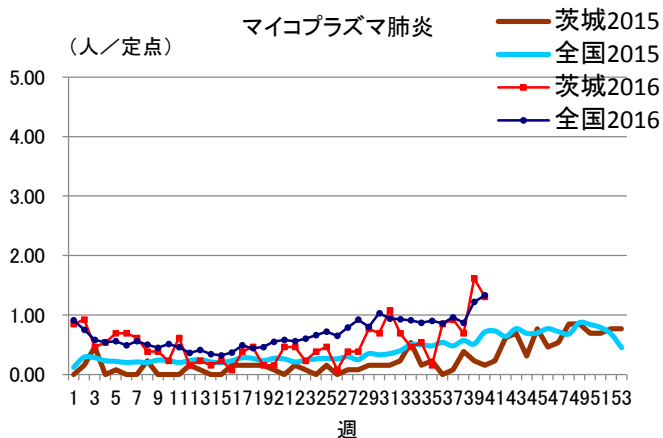
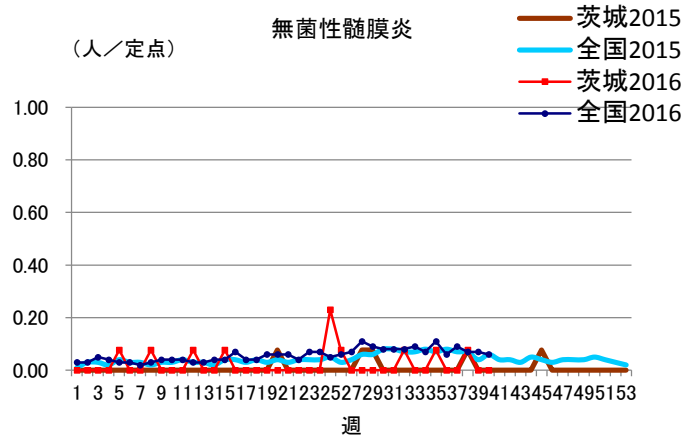
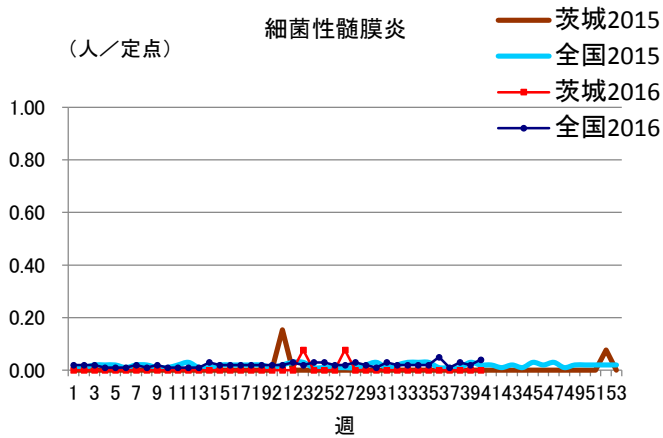
定点種別	疾 病/保健所	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県
インフル エンザ	インフルエンザ	0.29	0.13	1.00	0.45	0.20	1.13	0.29	0.00	0.50	0.10	0.25	0.38	0.37
小児科	RSウイルス	1.73	6.00	0.80	0.86	1.33	1.40	4.56	1.13	2.67	0.67	0.80	2.60	2.09
	咽頭結膜熱	0.18	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.22	0.00	0.33	0.17	0.00	0.20	0.11
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	0.36	0.80	4.80	1.29	0.00	2.00	1.00	0.13	4.83	1.00	4.80	0.60	1.64
	感染性胃腸炎	1.91	3.40	1.60	0.71	2.00	1.00	9.44	2.63	5.67	3.00	4.60	0.00	3.24
	水痘	0.18	0.60	0.40	0.29	0.33	1.20	0.56	0.13	0.17	0.00	0.20	0.00	0.32
	手足口病	0.91	2.20	1.60	2.00	0.67	1.40	3.22	1.75	1.83	2.83	1.20	0.60	1.76
	伝染性紅斑	0.09	0.20	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.08
	突発性発しん	0.00	0.00	0.00	0.43	0.00	0.20	0.11	0.13	0.33	0.50	0.20	0.00	0.16
	百日咳	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
	ヘルパンギーナ	0.45	0.20	0.20	0.71	0.00	0.60	0.67	0.00	2.50	2.83	0.60	0.20	0.76
	流行性耳下腺炎	0.09	0.00	0.40	0.86	0.67	0.80	0.00	0.13	0.00	0.33	0.40	0.40	0.29
眼科	急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06
	流行性角結膜炎	2.67	2.00	5.00	0.00	/	0.00	0.00	0.50	3.00	0.00	1.00	1.00	1.24
基幹	細菌性髄膜炎 (真菌性を含む)	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00
	無菌性髄膜炎	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00
	マイコプラズマ肺炎	0.00	0.00	/	0.00	1.00	0.00	5.00	1.00	0.00	3.00	/	2.00	1.31
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00

※斜線の箇所は定点医療機関が設定されていません。

# 定点把握対象疾患報告数【週別発生状況】2016年第40週







保健所管内別定点医療機関数

保健所名	定点種別				
	インフルエンザ	小児科	眼科	性感染症	基幹
水戸	17	11	3	4	2
ひたちなか	8	5	1	1	1
常陸大宮	8	5	1	1	0
日立	11	7	2	2	2
鉾田	5	3	0	1	1
潮来	8	5	1	1	1
竜ヶ崎	14	9	3	3	2
土浦	13	8	2	3	1
つくば	10	6	1	2	1
筑西	10	6	1	2	1
常総	8	5	1	1	0
古河	8	5	1	1	1
計	120	75	17	22	13



## 茨城県感染症発生動向疾患別年齢別報告数

### ●インフルエンザ定点

保健所	水戸	ひたちなか	常陸大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河
インフルエンザ	5	1	8	5	1	9	4	0	5	1	2	3

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
インフルエンザ	0	1	0	0	4	3	4	1	1	4	3	4

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
インフルエンザ	2	4	5	5	0	1	2	0	44

### ●小児科定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
RSウイルス感染症	31	43	52	14	9	6	2	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	0	0	1	1	1	1	3	1	0	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	0	4	5	8	22	19	12	8	14	7	13
感染性胃腸炎	3	17	35	21	32	21	18	9	7	7	6	21
水痘	0	4	2	2	0	1	3	2	5	2	1	2
手足口病	1	12	33	29	11	15	13	8	2	4	1	2
伝染性紅斑	0	0	1	0	1	0	1	2	0	1	0	0
突発性発しん	0	3	6	2	1	0	0	0	0	0	0	0
百日咳	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	5	16	12	9	11	1	2	1	0	0	0
流行性耳下腺炎	0	0	1	2	1	4	3	4	1	2	0	3

	～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	0	0	157
咽頭結膜熱	0	0	8
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	4	123
感染性胃腸炎	4	42	243
水痘	0	0	24
手足口病	0	1	132
伝染性紅斑	0	0	6
突発性発しん	0	0	12
百日咳	0	0	1
ヘルパンギーナ	0	0	57
流行性耳下腺炎	0	1	22

### ●眼科定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～	合計
急性出血性結膜炎	0	0	1	0	0	0	0	1
流行性角結膜炎	1	3	6	2	1	6	1	21

### ●基幹定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	3	6	1	2	0	0	1	2	0	2
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	17
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0